広瀬中学校区学校運営協議会

広瀬中
広瀬小

令和８年度の取組

１　学校の教育目標

⑴　広瀬中

多様性を尊重し、自律できる生徒の育成
スローガン：今も未来もみんなが「幸せ」を感じる学校づくり

⑵　広瀬小

自ら正しく判断でき、思いやりのある心と丈夫な体を持つ児童の育成
学校経営の基本的な考え方：「地域があって、子どもがいて、学校がある～学校づくりは地域づくり　地域づくりは学校づくり～」

２　取組事項（地域とともに取り組む活動）

⑴　広瀬中

○　地域人材（素材）の積極的な活用

・　地域の事業所と連携し、地域人材による講話（３年）、探究的な学習（２年）、職場体験学習（１年）を実施する。
・　各学年で総合的な学習の時間、道徳の時間において、地域人材または郷土資料を活用した授業を各学期１回以上行う。（６月第１週：啓次郎の日）

○　小学校や地域、関係機関との相互連携強化

・　ローカルセクションを活用し、生徒の地域ボランティアへの積極的な参加を促す。（年間３回以上参加した生徒の割合が８０%を目指す）
・　目的に応じた関係機関との連携をスムーズに進め、効果的な活用をとおし、安心して通える学校づくりと働き方改革の両立につなげる。

⑵　広瀬小

○　学校運営協議会で決定した「交流を意識した上でのあいさつの推進」
○　家庭・地域との連携強化（地域の人材・素材の積極的活用、PTA活動や地域の諸活動への参画・支援）
○　豊かな人間性を育む交流活動（キャリア教育の充実、高齢者、幼・保育園との交流学習の推進　等）
○　郷土に関する学習及び国際理解教育の推進（根井三郎、島津啓次郎、広瀬音頭、曽我兄弟踊り　等）

３　今後の計画

⑴　令和８年　６月１６日（火）　１０：００～１２：００　会場　広瀬中学校
⑵　令和８年１１月中旬　未定　会場　広瀬小学校
⑶　令和９年　２月中旬　未定　会場　広瀬中学校